



タイ

日系企業進出数：1,358社
 面積：513,115平方キロメートル（日本の約1.4倍）
 人口：6,339万人
 一人あたりのGDP：4,115.3ドル（2008年）

基礎的経済指標

実質GDP成長率 2.6%（2008年）
 経常収支（国際収支ベース） -1億7,840万ドル（2008年）
 貿易収支（国際収支ベース） 2億3,744万ドル（2008年）
 為替レート（期中平均値、対ドルレート） 33.3133/パーツ（2008年）

【出所】ジェトロ

経済動向

2008年下半年（確定値）の進出日系企業の業況感は、「上向いた」から「悪化した」を差し引いたDI（Diffusion Index: 景気動向指数）がマイナス44と、前期（+37）に比べ81ポイント低下し、4期振りにマイナスとなった。一方、2009年上期（見通し）のDIはマイナス53と、マイナス幅が拡大したが、下期（見通し）はプラス24と改善に転じる見込み。09年通年の売上や利益の状況は厳しいが、09年下期の輸出には回復の兆しが見られ、全体としては景気の最悪期は脱したとみられる。

株式会社西居製作所

躍進止まぬタイ工場

1,600万平米もの広大な用地に約300社ほどが門を構えるチョンブリー県アマタ・ナコーン工業団地は、バンコクから車で1時間程の距離にある。この工業団地で、NISHII FINE PRESSはデジタルカメラのフラッシュ部分に使われるリフレクタの製造を行っている。月に数百万個の量産体制をとるNISHII FINE PRESSは、株式会社西居製作所のタイ現地法人である。

日本とタイ。その役割分担について西居製作所の考えは実にシンプルだ。

試作開発と金型製作は日本、量産と金型メンテナンスはタイ。西居製作所のリフレクタは、一味違う『光の指向性の高さ』が売りだ。不良を無くしお客様に求められる製品を作るためには、目視による全数検査が必要とされる。月産数百万個に及ぶ製品の全数検査。検査室には女性スタッフがズラリと並び、日々作業に臨んでいる。これは日本で

やる仕事ではない。

理由は単に人件費の安さだけではない。少しのキズ、打痕、歪みが命取りとなるリフレクタ。検査においては、タイの女性の細やかで根気強い性格と、日本人には無い「恵まれた目の良さ」が大きな武器となる。日本でやらないのではなく、日本では対応しきれないのだ。リフレクタのパイオニアである西居製作所の品質を守る砦こそがタイ工場である。

振り返ると、タイ進出のきっかけはタイ・テクノパークに関する大田区の呼びかけであった。西居製作所はそれ以前からも上海の客先工場に技術者を派遣し駐在させるなど、海外進出の機会をうかがっていた。タイに取引先もあった。このような背景の中での2007年4月、タイ工場創業。当初はタイ国内の仕事が主であったが、徐々に国外向けの仕事も増えてきた。いつしか売上も伸び、

黒字が見えてきた。躍進である。

NISHII FINE PRESSの躍進は続く。今年新たにTS16949認証を取得した。これはすなわち、自動車業界への参入を意味する。デジタルカメラのリフレクタに付随する端子部品量産で培った技術力が認められた格好だ。タイ国内でダイナミックな成長をみせる自動車産業。大いなる船出である。弱電と自動車、少し距離のあるように見える2つの産業だが、だからこそ効果的なリスクヘッジに繋がる。

西居製作所は、二本柱を武器に更に戦略的な転機を迎えた。

会社情報（日本本社・海外事務所）

会社名	株式会社西居製作所	エミダス 会員番号	5100
住所	東京都大田区仲池上2-17-9	F A X	03-5747-5589
電話番号	03-5747-5588		
代表者	西居徳和		
海外事業所名	NISHII FINE PRESS(THAILAND) CO.,LTD/		
住所	700/647 moo 1 Amata Nakorn, Industrial Estate, Tambon Panthong Amphur Panthong, Chonburi,Thailand		
資本金	1億円		
代表者	西居広和		
創業	2007年4月		
従業員数	36名		
電話番号	+66-38-447147-8	F A X	+66-38-4417149
経営内容	光学部品（カメラ）、自動車部品など精密プレス部品の生産。		
製品種類	リフレクタ、カメラの端子部品、自動車関連部品		



ISO9000、ISO2000、TS16949認証取得